

1. 平成29年度における概況

(1) 上水道事業

平成29年度末の事業数は29である。

全事業の現在給水人口は1,810,289人で前年度(1,768,514人)より41,775人(2.4%)増加している。

年間給水量は253,128千 m^3 で、前年度(244,897千 m^3)より8,231千 m^3 (3.4%)増加しており、実績1日最大給水量は781,269 m^3 で、前年度(763,433 m^3)より17,836 m^3 (2.3%)増加している。

給水収益は36,490,867千円で、前年度(35,342,775千円)より1,148,092千円(3.3%)増加し、給水人口1人あたりの水道料金負担額は、年間20,157円となっている。

年間取水量は259,871千 m^3 で、前年度(251,988千 m^3)より7,883千 m^3 (3.1%)増加し、取水量に対するロス率2.6%である。

年間有収水量は218,964千 m^3 で、有収率は86.5%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の173,670千 m^3 で、次いで営業用の34,262千 m^3 となっている。

供給単価は167円/ m^3 である。

(2) 簡易水道事業

平成29年度末の事業数は26である。

全事業の現在給水人口は9,386人で、前年度(59,036人)より49,650人(84.1%)減少し、年間給水量は1,501千 m^3 で前年度(9,929千 m^3)より8,428千 m^3 (84.9%)減少した。

1日平均4,113 m^3 を給水しており、前年度(27,204 m^3)より23,091 m^3 (84.9%)の減少となった。

年間有収水量は1,101千 m^3 で前年度(7,166千 m^3)より6,065千 m^3 (84.6%)減少し、有収率は73.4%であった。

(3) 専用水道

専用水道施設は158であり、現在給水人口は16,681人である。

158施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが65施設で現在給水人口は1,277人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている(自己水源との併用も含む)」ものは93施設で現在給水人口は15,404人である。